



2020年7月21日

各 位

会 社 名 株式会社ジャパンディスプレイ  
代表者名 代表取締役社長兼 CEO 菊岡 稔  
(コード番号：6740 東証一部)  
問合せ先 執行役員 CFO 大河内聡人  
(TEL. 03-6732-8100)

### 資本準備金の額の減少及び剰余金の処分に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、資本準備金の額の減少及び剰余金の処分に関する議案を2020年8月26日に開催予定の第18期定時株主総会（以下「本株主総会」といいます。）に付議することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

#### 記

##### 1. 資本準備金の額の減少及び剰余金の処分の目的

2020年3月期末において繰越利益剰余金の欠損額472,699,909,486円を計上するに至っております。この繰越利益剰余金の欠損の填補により財務体質の健全化を図り、今後の資本政策の機動性を確保すること、及び資本準備金の額の減少により税負担の軽減を図ることを目的として、資本準備金の額の減少及び剰余金の処分を行うものであります。

##### 2. 資本準備金の額の減少の内容

会社法第448条第1項の規定に基づき、資本準備金の額を減少し、その全額をその他資本剰余金に振り替えるものです。

###### (1) 減少する準備金の項目及びその額

資本準備金 217,547,043,063円（資本準備金の全額）

###### (2) 増加する剰余金の項目及びその額

その他資本剰余金 217,547,043,063円

##### 3. 剰余金の処分の内容

会社法第452条の規定に基づき、上記2.において資本準備金からその他資本剰余金に振り替えた金額を、その他資本剰余金から繰越利益剰余金に振り替え、繰越利益剰余金の欠損を填補するものです。これにより、振替後の繰越利益剰余金の欠損額は255,152,866,423円となります。

なお、剰余金の処分は、上記2.における資本準備金の額の減少の効力発生を条件とします。

###### (1) 減少する剰余金の額の項目及びその額

その他資本剰余金 217,547,043,063円

(2) 増加する剰余金の項目及びその額

繰越利益剰余金 217,547,943,063 円

4. 資本準備金の額の減少及び剰余金の処分の日程

(1) 取締役会決議日	2020年7月21日
(2) 本株主総会開催日	2020年8月26日(予定)
(3) 効力発生日	2020年8月26日(予定)

(注) 本件における資本準備金の額の減少は、会社法第449条第1項ただし書の要件に該当するため、債権者異議申述の手続は発生しません。

5. 今後の見通し

資本準備金の額の減少及び剰余金の処分は、いずれも当社貸借対照表における純資産の部における勘定科目の振替処理であり、当社の損益及び純資産額に変動はなく、業績に与える影響は軽微です。

以 上